

令和7年度 第4回 犬山市地域公共交通会議 議事要旨

日時：令和8年3月27日（金）午前10時～

場所：犬山市役所2階 205会議室

出席者：19名中15名

1 開会

【事務局】 開会の挨拶を行う。

2 あいさつ

【磯部会長】 挨拶を行う。

【事務局】 犬山市地域公共交通会議の委員数19名に対し本日は15名が出席で、過半数が出席しているため、本日の会議が成立していることを宣言する。

傍聴者（2名参加）について、説明を行う。

また、代理出席、配布資料について説明を行う。

3 議事

【磯部会長】 議事に先立ち、本日の議事録署名者を指名。安藤委員、松浦委員にお願いする。

（1）協議事項

①わん丸君バス再編（案）について

【事務局】 資料1の説明を行う。

【山田委員】 アクロスプラザ内のルートは人通りの少ない裏口から店舗前にルートを変更となっているが、横断者や子供などの危険性があがることもあると思うが、安全性を高めることが必要であれば協議していただきたい。

【事務局】 現在、アクロスプラザ施設内では扶桑町の「チョイソコ」がハイエースで運行しており、12月からは「わん丸君バス」も通行を開始する予定である。施設内の道路幅は、バスと対向車がすれ違うのに十分な広さが確保されている。安全対策として、ドライバーには最徐行での運転と、歩行者（特に子供）の飛び出しに注意するよう要請する。施設内の安全を確保するため。アクロスプラザの店舗に対し、「わん丸君バスが通行するためご注意ください」といった内容のチラシやポスター掲示による注意喚起を依頼する。

【磯部会長】 現時点で承認することよろしいか。

【委員】 異議なし。

【磯部会長】 承認された。

(2) 報告事項

①犬山市地域公共交通運賃料金協議会の結果報告について

【事務局】 資料2の説明を行う。

【磯部会長】 公共交通会議の立場からみると、協議を省略した場合は報告・確認するプロセスを設けた方が良いのではないか。

【山田委員】 運行計画の変更等はこの会議で協議されるため、その際の資料に運賃料金協議会の開催要否や検討の流れを記載することで、協議会としても認識は共有できると思う。

②タクシー利用補助の実施について

【事務局】 資料3の説明を行う。

【磯部会長】 65歳未満の同乗者がいる場合はどうなるのか。

【事務局】 カード所有者が1名乗車していれば、同乗者が65歳未満であっても、その乗車全体が割引対象となる。

【山田委員】 ナンバーや氏名が記載されているタクシーカードを配布するイメージでよいか。

【事務局】 ナンバーや氏名が記載された状態で対象者に発送する。

【山田委員】 カードには有効期間はあるのか。

【事務局】 案としては、利用期間として「2月まで」と明確に記載したい。その後継続する予定は現時点ではないので、終わりは明確に記載したい。

【磯部会長】 どのような結果だったのか報告をお願いしたい。

③その他

【鈴木委員】 「MaaS実証事業の結果報告」について説明。

【磯部会長】 公共交通を利用したテレビ番組が増えており、今回の取り組みは宣伝として活用しない手はない。

コミュニティバスだけでなく、名鉄電車、名鉄バス、タクシー会社といった地域の公共交通全体を一つのセットとして捉え、連携して活用していく視点が重要である。このような取り組みがさらに発展し、新たな試みを実施されることを期待する。

4 閉会

【事務局】 閉会の挨拶を行う。次回会議の案内をする。

以上

本書は、令和8年3月27日に開催された犬山市地域公共交通会議の議事要旨に相違ないことを証する。

令和 8年 4月 21日

署名人 安藤 裕文

署名人 松浦 秀則